

令和8年8月27日
福岡市保健所

市政記者 各位

福岡市内で、昨年よりも早くインフルエンザの流行が始まりました！

令和8年第34週（8月17日から8月23日まで）における本市のインフルエンザの定点当たり患者報告数が「1.28」※となり、流行開始の目安である「1.00」を超えました。

昨年と比較し、2週間程度早く流行開始の目安に達しており、保育施設や高齢者施設などの社会福祉施設での集団発生もみられています。

今後、感染拡大が懸念されるため、一人ひとりが感染症対策に努めることが重要です。市民の皆さまへの注意喚起及び予防啓発について、ご協力をお願いいたします。

※ 1 定点医療機関当たりの1週間におけるインフルエンザ患者の受診者数で、市内40か所のインフルエンザ定点医療機関から毎週報告を受け、算出しています。

感染症対策について

- ・手洗いをこまめに行いましょう。
- ・くしゃみや咳が出るときは、マスクの着用を含む咳エチケットを心がけましょう。
- ・定期的に換気をしましょう。
- ・症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

〈参考〉国が定める基準値（流行入り・注意報・警報）を超えた時期

	R6	R7	R8
流行入り 基準値：1.00	10/28～11/3 (第44週)	9/1～9/7 (第36週)	8/17～8/23 (第34週)
注意報 基準値：10.00	12/2～12/8 (第49週)	10/27～11/2 (第44週)	—
警報 基準値：30.00	12/9～12/15 (第50週)	11/17～11/23 (第47週)	—

【問い合わせ先】

保健医療局健康危機管理部健康危機管理課
担当：高園
TEL：791-7372

福岡市では、人生100年時代の到来を見据え、誰もが心身ともに健康で自分らしく活躍できる社会を目指す『福岡100』を進めています。

『福岡100』WEBサイト ▶



福岡100
何歳でも
チャレンジできる
未来のまちへ